

# 農業体験会

平成25年6月26日に蘭越町で実施中の道営中山間整備事業富岡地区の受益者である(株)ウレシパファームさんが、関西から来た修学旅行の高校生13名を対象に農業体験の取り組みを行いました。

農村振興課としては、このような農業者の取り組みが地域の中で広がることが農村の活性化に繋がるものと考え、機会がある毎に農業者の取り組みを応援するための情報発信を行っており、今回もその一貫として取材してきました。

## 【農園の紹介（水田）】

※この年は雪解けが遅かったため、田植え作業の時期も遅くなりましたが、6月に入ってから好天が続き、水稻の生育状況はほぼ平年並みになりました！



## 【農園の紹介（トマト）】

※糖度が通常より高いフルーツトマトです。塩分0.1%の養液を極限まで量を控えながら与え、直径21cmほどのポットで根域を抑制して栽培しています。【ソルトーマ】という品種で販売しており、道内に限らず本州方面にも出荷されています。



## 【ニラの定植作業体験】

※13名の生徒たちが、15cm間隔で約2千本のニラの苗を植えました。10月頃の収穫予定です。



## 【昼食風景】

※昼食は倉庫でジンギスカンと取れたたのアスパラです。初めてジンギスカンを食べた生徒もいたようです。またアスパラが非常に好評で、おかわりする生徒が何人も現れました(^o^)

